

地 区	塩田（大和）
第2層協議体	塩田コミュニティ協議会人権福祉部
構 成	人権福祉部部員、第1層コーディネーター、地域包括支援センター職員
今年度の活動	
地域課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ニーズと担い手との結びつきが弱い</li> <li>・担い手側の支援の気持ちが支援を必要とする者に届きにくい</li> </ul>
目 標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・支え合いの体制をつくる</li> <li>・移動販売車利用の仕組みをつくる</li> </ul>
内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人材バンクの設置に向け視察研修を行い、運用ルールを決める</li> <li>・移動販売のアンケート調査の結果を基に、事業所との交渉を行う</li> <li>・ふれあいサロンの活性化に向け、内容の充実を図る</li> </ul>
成 果	<p>生活支援に関する人材バンク設置により支え合いの体制を創出することとし、先進地（平生町佐賀地区）視察によりノウハウを学びながら運用に関する要領等の作成や担い手の募集等を行った。</p> <p>一方、移動販売車の利用については、継続利用による販売ルート維持に向け、アンケート調査に基づく販売場所の変更と増設を行っている。また、ふれあいサロンは、常時利用可能な通いの場としてのスペース提供とあわせて、年4回のミニイベントを開催し充実を図っている。</p> <p>今後は人材バンクの早期運用に向けルール等の詳細を決めていくとともに、移動販売車及びふれあいサロンの運営についても継続性の高い活動として維持していく予定。</p>

### 【視察研修の様子】



人材バンク始動に向け、近隣の市町の取組みを視察に行きました。



### 【自立した生活を支援する取組み】



移動販売車で買い物をする地域住民



サロン活動